

東日本の自治体で初開催
トヨタ自動車㈱ × 郡山市
移動型バリアフリートイレ「モバイルトイレ」
の体験訓練を実施します



ターゲット 13.1

令和5年2月7日

郡山市総務部

防災危機管理課

課長 市川 修

TEL：924-2161

SDGs ターゲット 13.1 「すべての国々において、気候関連災害や自然災害に対する強靱化（レジリエンス）及びその適応の能力を強化する。」

避難所における衛生体制の向上及び安全な車中避難の推進を図るため、トヨタ自動車株式会社様からご協力をいただき、移動型バリアフリートイレ「モバイルトイレ」の体験訓練を実施します。

また、併せて、関係機関や市民の皆様のご参加を得て、冬季の避難所開設運営、車中避難等の訓練を実施します。

- 1 日 時 令和5年2月14日（火）午後1時から午後3時まで
- 2 会 場 ヨーク開成山スタジアム（開成山野球場）（郡山市開成一丁目5番12号）
- 3 参 加 者 自主防災組織ほか、市職員等
- 4 訓練内容
 - ・移動型バリアフリートイレ「モバイルトイレ」の説明、使用体験訓練
 - ・避難所開設運営訓練
 - ・車中避難訓練、段ボールトイレ設営訓練 等
 ※当日は、午前10時30分から「モバイルトイレ」の展示・内覧を行います。

【参考（移動型バリアフリートイレ「モバイルトイレ」）】



<移動型バリアフリートイレ「モバイルトイレ」の特徴>

- ・普通自動車免許で牽引可能。
- ・使う人を選ばないバリアフリー設計。
（スロープの角度を5度に設計し、車椅子の方が1人でも使用可能。）
- ・水や電気のインフラがない場所でも使用可能。
- ・電源は、電動車などからの給電で、電気のない場所でも一定時間使用可能。
（外部電源接続可能）

※トヨタ自動車株式会社からモバイルトイレをお借りして訓練を行うのは東日本の自治体初の試みです。